



ときのまど

# 時の窓

TOKI NO MADDO

No.205

2018/10/1

## 「つながり」を広げよう！



### 総会議案は全会一致で可決 新議長は米島徹さん（愛知）

全司法青年協は、8月24日から25日にかけて、愛知県蒲郡市で第28回定期総会を開催しました。

総会には、代議員・オブザーバー・来賓等60名が出席しました。総会議長に奥田健太代議員（岐阜）、副議長に橋内裕平代議員（福島）を選出して開会し、全体討論では、のべ41本の発言があり、多くの課題にわたる活発な討論が行われました。2018年度運動方針案をはじめとした全ての議案が全会一致で可決されました。

新たに、議長には米島徹さん（愛知）、事務局長には山戸優明さん（広島）が選出されました。

### 継続的な声かけを！

#### 【全体討論の主な発言】

#### 教宣紙の活用、発行遅滞防止の工夫について

○廣瀬代議員（愛知）

「青年部の活動を新採用職員に伝えるために、青年部の教宣紙のバックナンバーを配布している。」

○吉田オブザーバー（札幌）

「教宣紙発行の遅滞防止のため、教宣紙を持ち回りで作成する、作成計画を立てて作成するなどの工夫を行った。」

#### 新採用職員の勧誘について

○村上代議員（釧路）

「4月には、収支の見込みが分からないとの理由で加入を断られたが、7月に加入してくれた。継続的な声かけが大切である。」

○松田オブザーバー（福岡）

「勧誘活動は青年部だけで抱えるべきものではなく、組合全体の課題である。親支部や同じ職場の組合員等と一緒にとりくむべきである。」

#### 役員選考について

○木庭オブザーバー（福岡）

「役員を打診するときには、やりたいことを明確にしてアプローチをすると楽しくできる。」

#### 本庁・支部間の連帯について

○米田代議員（大阪）

「本庁・支部間の連帯を深めるため、LINEグループを活用している。」

○橋内代議員（福島）

「管内支部の周辺でのレクを企画し、支部所属の青年がレクに参加しやすいようにしている。」

#### レク活動について

○三浦代議員（札幌）

「伝統的に、クリスマスパーティーを行っている。チケットを販売し、活動費に充てている。」

○坂本代議員（福岡）

「キャンプ場でのBBQ、ケイドロ、ビール工場見学、ボーリングなどを行った。」

○廣瀬代議員（愛知）

「静岡で1泊2日のレク旅行（SL乗車、うなぎパイ工場見学等）を開催した。今年は実現できなかったが、青年協や地連と連携し、他支部とのレク活動の合同開催をしてみたい。」

（4ページに続く）

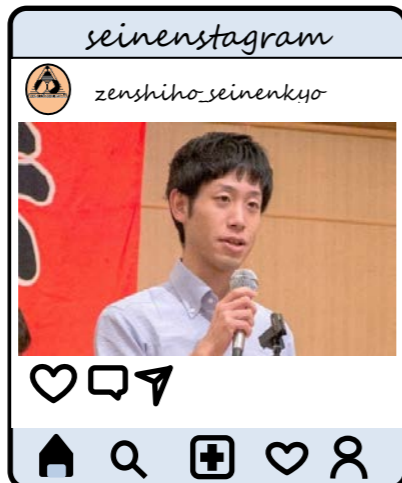
奥田議長（左）と  
橋内副議長（右）→



# 青年協新役員のご紹介

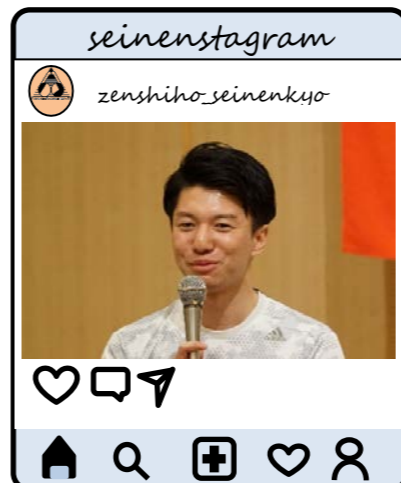
# 議長 # <sup>よねじま とおる</sup>米島 徹 # 本部 # 愛知

昨年の事務局長に引き続き、今年は、議長として青年活動に携わることになりました。組合活動は、まずは自分自身が楽しむことが大切だと思います。役員の方もそうでない方も、いろいろな活動に参加して一緒に楽しみましょう♪組合活動で得られた「つながり」や知識は、仕事をする上でも必ず役に立ちます。みんなで楽しみ、組合活動で得られるメリットをみんなで共有していきましょう。各地での活動に参加させていただいた際には、ぜひ声をかけてください！



# 常任委員 # <sup>よしだ けんご</sup>吉田 健吾 # 北海道 # 札幌

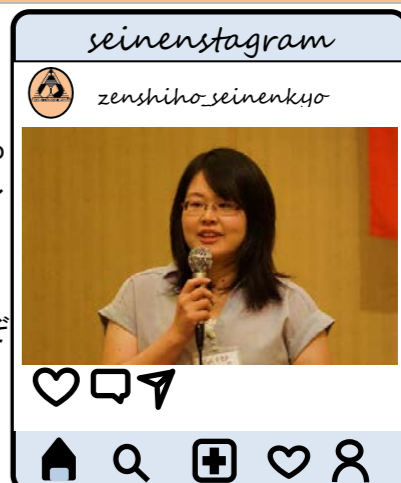
札幌支部所属の吉田健吾と申します。常任委員を務めさせていただくのは今期が初となります。わからないことも多いですが、楽しく活動できればいいなと思っています。これまで2年間札幌の青年部で執行委員を務めておりました。青年部活動の中で得た経験を活かし、青年の皆様がより良いものとなるよう頑張ります。今後は各支部の活動にお邪魔させていただくこともあるかと思いますが、その際はどうぞよろしくお願いいたします。



# 役職 # <sup>なまゑ</sup>名前 # 担当地区 # 出身支部

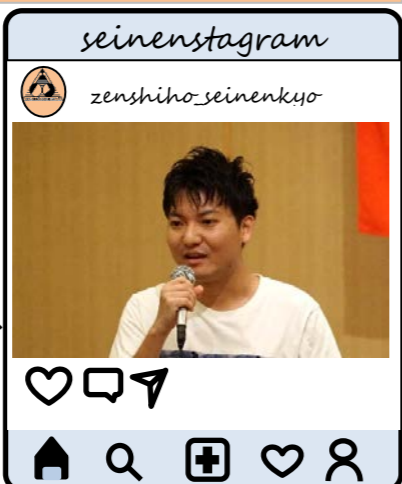
# 事務局次長 # <sup>うつみ えみ</sup>内海 英美 # 東北 # 宮城

東北地区担当、事務局次長を務めさせていただきます内海英美です。先日開催された定期総会及び友好祭典では、全国の仲間の存在を頼もしく感じるとともに、私も頑張ろう！と強く思いました。全国の青年の皆さんに刺激をもらいながら、職場の中に限らず、青年の皆さんがより活躍できるよう、一緒に楽しく活動していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(極度の猫好き、高確率で猫用おやつを持ち歩いていますので、不意に猫に出会った方はご一報下さい(=^ε^=))



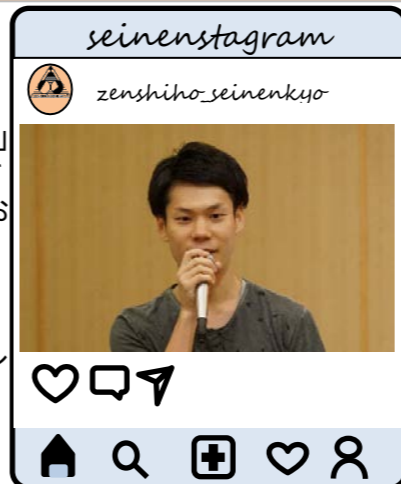
# 常任委員 # <sup>ひらた たかし</sup>平田 貴史 # 東京 # 東京家裁

皆さん初めまして！裁判所の職員としても組合員としても2年目なのですが、常任委員を務めさせていただくことを光栄に思います。特に友好祭典で知り合った方々とこれから様々なところでお会いできることを楽しみにしています！  
僕の趣味は夏フェス参戦です。ロックンとサマソニは毎年行っていますが、今年は川崎で開催されたBAYCAMPに初参加しました、フレンズ最高でした。音楽、夏フェスが好きな方がいたら是非僕と語り合しましょう！



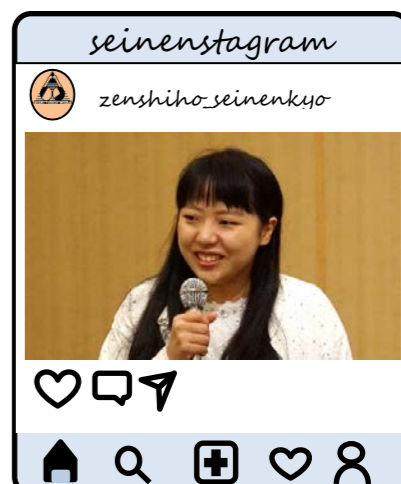
# 常任委員 # <sup>おかの けんた</sup>岡野 健太 # 中部 # 愛知

中部地区担当になりました岡野です！青年協の常任委員ということで、青年層のみなさんに「使ってもらえる組合」、「楽しく活動してもらえる組合」を目指して活動していきたいと思っています。今後、全国各地の皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！  
役員経験：支部青年部長、地連書記次長(青年対策部長)等  
最近の趣味：フットサル、ミュージカル映画観賞  
属性：双子(一卵性双生児)



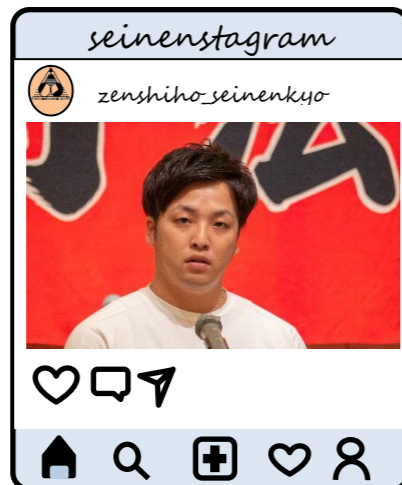
# 常任委員 # <sup>いむら しの</sup>井村 志野 # 近畿 # 和歌山

組合に加入して3年目で、常任委員をさせていただくのは初めてです。ご迷惑をおかけしてしまうこともあると思いますが、元気いっぱい頑張ろうと思っています！  
私の長所は、いつも元気なことです。小中高、1日も休んだことがありません！食べることと笑うことが大好きです。運動は大の苦手ですが(笑)、毎日、楽しく明るく過ごせるよう、一生懸命走り回りたいと思っています！  
よろしくお願いいたします。



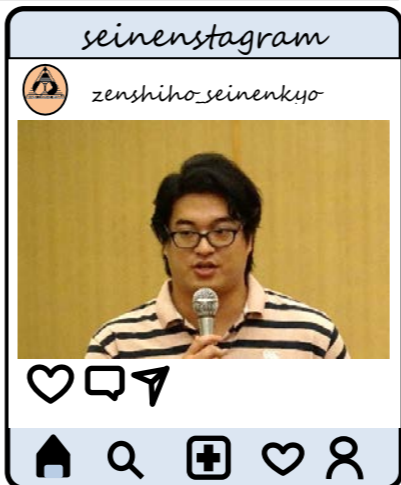
# 事務局長 # <sup>やまと まさあき</sup>山戸 優明 # 中国 # 広島

昨年に引き続き常任委員をすることになり、今年は、事務局長という大役を担うことになりました。昨年以上に皆さんの力になれるよう努力していきます。青年ならではの意見要望をくみ取り、少しでも意見要望が実現できるよう邁進していきます。また、青年の活動は、楽しく活動することだと思っていますので、様々な活動に参加させていただいたときには、皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



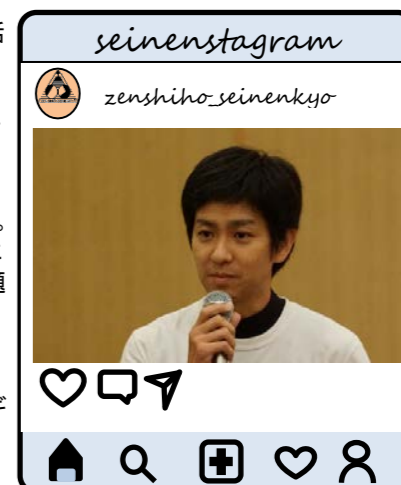
# 常任委員 # <sup>なかがわ ゆうた</sup>中川 裕太 # 四国 # 香川

四国地区担当常任の中川と申します。常任2期目ということもあり、昨年に引き続き、青年の要求を拾い上げ、皆さんの職場環境が少しでも良くなるように活動していけたらと思っています。昨年度も様々な地区に会議等でお邪魔させていただきましたが、今年は昨年度伺えなかった地区にも行けたらと思っています。  
各地区での会議やイベントにお邪魔させていただいた際にはよろしくお願い致します。最後に、1年間よろしくお願い致します。



# 常任委員 # <sup>こば なおき</sup>木庭 直樹 # 九州 # 福岡

お久しぶりの方も初めましての方もお世話になります。よろしくおねがいします♪過去にも常任委員を務めたことがありますので、今回は出来る限り、皆さんと一緒に楽しく活動できればと思っています。青年の皆さんの活動も少しでも楽しくなるように微力ながらお手伝いをさせていただければ幸いです。  
全司法も、職場も、青年の皆さんを中心に回っています。裁判所を取り巻く様々な課題や困難に対して立ち向かう時、青年同士で力を合わせることはとても重要なことです。共に、明るく楽しく、頑張っていきたいと思います。ちなみに、好きなものはウサギです。ウサギ好きな方はぜひ声をかけてくださいm(\_)\_m



## 調査官の繁忙状況について

○糸賀代議員（鳥取）

「主任調査官の減員、同一職種での代替要員の確保ができないこと、管内支部へのてん補の増加が重なり、本庁の調査官が非常に繁忙である。」

○吉田代議員（佐賀）

「佐賀では、職場実態等に関して独自にアンケートを取っている。多くはサービス残業をしたことがないとの回答だが、18時までは超勤を申請しづらい雰囲気や実際の時間より少なく申請した方がよい雰囲気があるとの回答が調査官にある。」

○米田代議員（新潟）

「育児休業に入った調査官が本庁と支部にいるが、いずれも同一職種での代替要員の確保ができず、調査官の繁忙度が高まっている。」

## 法廷警備員の繁忙状況について

○赤根代議員（香川）

「法廷警備業務については、一切研修がないため、研修制度を作してほしい。また、法廷警備員は他の仕事（広報係、事件係など）と兼務しながら、高裁管内の全庁の法廷警備を担当しているが、要警備事件が増え、非常に繁忙である。少数職種に対しても目を向けてほしい。」

## 組合の保険的役割について

○岡野オブザーバー（愛知）

「他の職員の不適切な事務処理に巻き込まれた青年がいた。いざ事情聴取の場に立つと、事実であっても、周りの職員に不利になることは言いつらいという心理も生じうる。どのように対応すべきか相談でき、不当な処分を受けないよう助けてくれる組合は保険のような存在として大切だと思った。」

## 全司法を使おう！

### 語り合い、交流を深めよう！

冒頭、執行部を代表して古田青年協議長があいさつを行い、「職場の労働条件の改善や国民のための裁判所の実現等、困っていることややりたいことに全司法を使ってほしい」と語った上で、定期総会や友好祭典を通して、語り合い、交流を深めてほしいと呼びかけました。

その後、来賓として、全司法本部の中矢委員長からあいさつとミニ講義、全法務省労働組合青年婦人協議会の野村議長から連帯と激励のあいさつを受け、米島事務局長から2018年度運動方針案の提案がありました。

### 仲間を増やし、みんなでとりくもう！

討論を受けて、米島事務局長は総括答弁で、「様々なとりくみに協力してくれる仲間を職場に増やし、みんなで決め、みんなでとりくむ組織を作ることが重要である」と述べ、要求前進と組織の強化・拡大に向け、青年がそれぞれの持ち場で力を尽くす決意を固め合うことを呼びかけました。

定期総会終了後には、国公労連の笠松書記次長を講師に招き、「国公労連の役割とその活動」について学習会を開催しました。賃金や休暇制度等、国家公務員全体に関わる問題について、人事院や内閣人事局に対し、実情を直接伝えることができる等、国公労連の役割の重要性について学びました。

## 交流会



青年協議長杯  
ボウリング大会  
1位は…  
札幌支部でした！



## 次号予告

2018 全国青年友好祭典 など